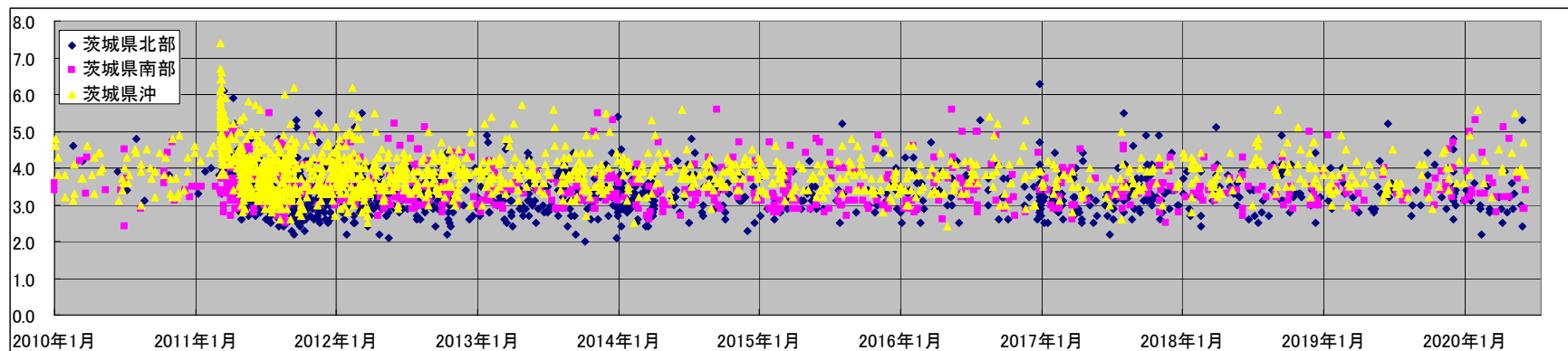


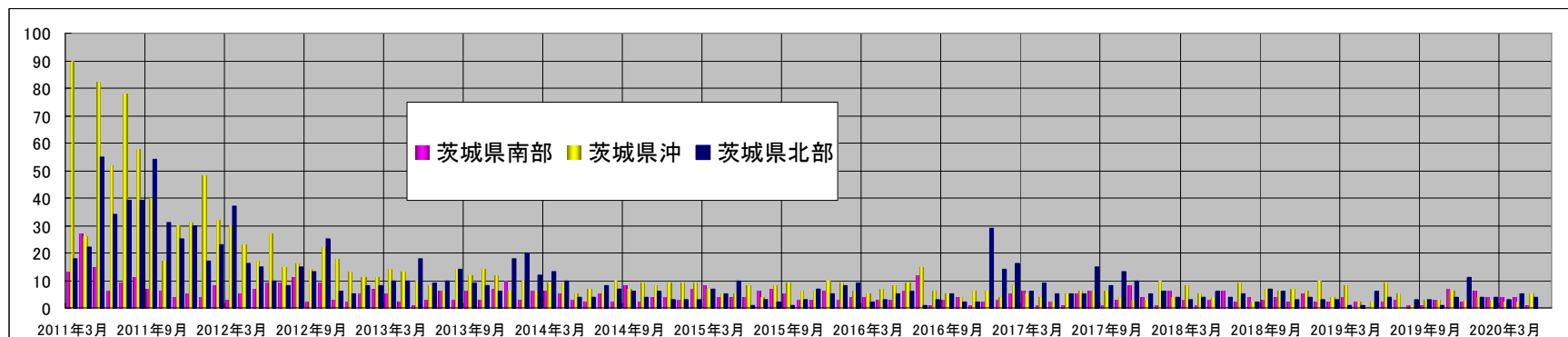
茨城県と茨城県沖を震源とする地震

作成 2020/06/11



注 1. 本資料は気象庁が発表しているデータを基に作成したグラフです。なお、震源域とした茨城県沖の定義については調査していません。

注 2. 縦軸はマグニチュード、横軸は日付で 2010 年 1 月 4 日を起点としましたが、この日の選定には意味がありません。



注 3. このグラフは 2011 年 3.11 以降の月ごとの地震発生回数を表しています。縦軸は一ヶ月の地震発生回数の単なる総和です。

新型コロナウイルスの第 1 波は落ち着いたのでしょうか。さて、グラフには現れていませんが、茨城県沖で発生した地震の傾向に若干の変化が現れています。震源は徐々に陸地に接近している傾向にありましたが（申し訳ありません、詳しくは確認していません）、今回の 3 月から 5 月までに発生した地震 11 回のうち 9 回の震源の深さが 50 km で、残りの 2 回が 30 km です。という事で、震源の深さが 50km 付近に集中しています。